

# 第4回 陸前高田学校開催のご案内

研究所の8年目の支援課題を考える

## 市民生活に余裕を、みんなが暮らしよいまちづくりを

陸前高田市は、東日本大震災の被害を教訓にして社会的に弱い立場におかれた人々に寄り添い、障がいのある人も、高齢者もいきいき過ごせて、自分の意思で自由に散歩や買い物に出かけられるような『ノーマライゼーションという言葉のいないまちづくり』を理念に復興事業を進めてきています。

第4回陸前高田学校では、貧困状況におかれた子どもたちの生活実態を掘り下げること、復興事業や市民の声にも耳を傾けて、また教育や福祉・医療に関連する施策の課題を引き出したいと考えています。

併せて、深刻な人口減少、少子高齢化が進行するなかで、地域医療の再建・復興状況から見える高齢者の実態に迫ります。また、被災後8年が過ぎ、被害を受けた社会福祉施設の再建、公共施設の高台移転の様子、特に財政的にも厳しい民間保育所の経験から、被災・避難・事業の再開・再建の道のりについて学びます。

◆日時：2019年6月6日(木)～9日(日)

◆場所：陸前高田市コミュニティホール

◆宿泊：ホテル三陽（陸前高田市気仙町字福伏155-6）

◆参加費：50,000円（予定）

◆プログラム※内容は変更する場合があります

### 〈第1日目〉現地視察とガイダンス

惨禍を伝える震災遺構・復興進む「街なか」視察（バスで移動します）

\* 学校長あいさつ 第4回陸前高田学校のオリエンテーション

### 〈第2日目〉市民のくらしの復興状況

\* 「子どもの生活アンケート」集計結果と市の対策について 市関係者

\* 福祉施設・保育所の再建—被災避難事業の再開・再建— 保育園関係者

\* 復興支援活動ときょうされん全国大会 きょうされん関係者

\* 少子高齢化が進むなかでの地域医療の再建とお年寄りの暮らし 医療関係者

\* 「子どもの貧困」に見る市民の暮らし 市会議員

### 〈第3日目〉子どもたちの育ちと支援課題

\* 陸前高田市子どもの生活アンケート調査結果を読み解く

\* 子どもの心のケアと生活サポート

\* 社会的養護のあり方を考える—子どもたちの心の支えと自立支援—

\* 長期化する復興と子どもの生活実態と親の家計分析

\* 子どもの生活実態から教育や福祉の課題を考える（シンポジウム）

### 〈第4日目〉現地視察とまとめ

\* 視察現地事業所等訪問

◎2日目、3日目は、市民参加も受け入れます。

問合せ：総合社会福祉研究所